

令和4年度 天応小学校・天応中学校 学校経営方針（重点事項）

ミッション

みちを拓く人づくり

ビジョン

豊かに学び ともに「未来図」をかける場 描ける 架ける 翔る

学校教育目標

かかわる つながる よく生きる

1 資質・能力を育て確かな学力の向上を図る教育活動（防災教育）の構築（対話・探究・貢献をキーワードとして）

- ☆子供の問いを生かした「考える授業づくり」＝「主体的・対話的で深い学び」の実践共有 II
⇒ 「問いの質の向上や振り返りの充実」を図りながら
 - ・児童生徒の学習改善（教師の指導改善）を図る取組の推進
 - ・本質的な問いによる授業改善の推進（PBLの考え方による総合的な学習の時間＋各教科）
 - ・ICT機器等を活用した効果的な指導の充実及び個別最適な学びの試行
- 系統的な防災教育の充実（災害関連日と連動した教科等指導，災害に強い街づくりに貢献する活動づくり等）
- 学びの土台の定着を図る取組の推進
- 資質・能力の育成を図るカリキュラム・マネジメントの充実
⇒ 重点事項（複数資料〔説明文やデータの活用等〕からの読み取り），カリキュラムマップの活用・更新
- 学級・学校の課題の解決に向けた生徒会活動の推進

2 誰もが安全で安心して学べる教育環境の確保（＋仕事と生活の調和）

- 教育相談活動を通じた一人一人への丁寧な支援・指導
- 自尊感情の向上と積極的な生徒指導の推進 ⇒ いじめの認知漏れゼロ
- わがことと捉える合同研修等による危機管理意識の醸成及び不祥事の根絶
- ☆仕事と生活の調和及び効率的に教育の質的向上を図る取組の推進（働き方改革＋部活動の方針＋給特法改正）

3 自立し、自律につながる生活基盤の確立

- ☆望ましい生活習慣及び社会で求められる態度・行動の確立
- 「運動機会を増やすこと」による体力の向上

4 義務教育学校開校に向けた仕組みづくりと中身づくりの加速

- 新たな学校組織文化の構築に向けた課題の整理・改善
- 熟議と協働による開校に向けた具体策の検討・試行・発信
- 多様な対話による教員一人一人の資質・能力の向上

☆ 学校評価項目

1 学力関係

- ・各教科定期試験で3割未満の生徒が約3割。
- ・「発問の工夫，振り返りの充実」を推進。
⇒ 複数資料を読み解き自分の考えを導き出すことが課題。

2 生徒指導関係

- ・いじめ認知件数 R1（4），R2（3），R3（6）

3 生活習慣及び保健関係

- ・体力について，走ることに課題がある。
- ・学習習慣の定着に差がある。

4 学校体制等

- ・令和5年度義務教育学校開校に向け施設工事中
- ・生徒の学習環境，教職員の執務環境が不十分。
- ・新学習指導要領の具現化
- ・タブレット端末の効果的な活用が求められる。
- ・「主体的・対話的で深い学び」実践が進行中
- ・生徒の特性に応じた，教育の充実が求められる。
- ・「生徒と向き合う時間が確保されている。」と回答する教職員は82%である。
- ・時間外勤務月45時間未満の達成率は76%。

1 国の動向

- ・新学習指導要領全面实施＋令和の日本型教育（答申）
⇒ 「社会に開かれた教育課程」の実現，知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現，カリキュラム・マネジメントの確立
- ・道徳教育の抜本的改善（教科科，考え・議論する道徳，道徳性の成長を評価）
- ・「児童生徒の学習評価の在り方について」（H31.1月）
- ・「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」改正一部施行（R2.4月）
- ・「学校における新しい生活様式」による教育活動

2 県の動向

- ・「広島で学んで良かったと思える広島で学んでみたい」と思われる日本一の教育県の実現
- ・「学びの変革」の更なる加速＝「本質的な問い」による授業改善の推進等
- ・第4次子供の読書活動推進計画（R1）
- ・R5公立高等学校入学選抜の改善
- ・懲戒処分件数 R1（9件），R2（8件），R3（12件）

3 呉市の動向

- ・R4呉の学校教育（防災教育の充実，授業改善の推進〔子供の問いを生かした「考える授業づくり」〕，働き方改革の推進）

令和3年度 学校課題

国・県・市の動向